様式第 6 号（第 10 条関連）

大和高田市立病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 （研究番号）	プロテオミクス手法による卵黄消化管アレルギーの要因解析（R5-43）
当院の研究責任者 （所属）	池田　聡子（小児科）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	研究代表施設；大阪はびきの医療センター　研究代表者；上野瑠美 研究協力施設および各施設の研究責任者 藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学(松永佳世子)、藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学/ホーユー株式会社総合研究所(中村政志)、ホーユー株式会社総合研究所(山本敏彦)、近畿大学医学部小児科学教室(益海大樹)、大阪警察病院(田中祐子)、大阪赤十字病院(住本真一)、神戸市立医療センター中央市民病院（岡藤郁夫)、神戸市立医療センター西市民病院（田中由起子)、国保中央病院（中農昌子)、市立貝塚病院（山崎晃嗣)、市立奈良病院(大塚敬太)、市立東大阪医療センター(土井政明)、住友病院（川上智子)、愛仁会高槻病院(今出礼)、星ヶ丘医療センター(杉本有紀子)、八尾市立病院（濱田匡章）
本研究の目的	卵黄消化管アレルギー症例の臨床経過や予後の詳細を検討するための前向きコホート研究(近畿大学　益海ら)で患者様から得た血液を用い、プロテオミクス手法により原因抗原の解析を行なう。また即時型の鶏卵アレルギーとの比較を行なう。
調査データ 該当期間	2022 年 7 月から 2027 年 6 月までの情報を調査対象とします。 （※研究全体の実施予定期間ではなく、研究として収集する調査データの期間です）
研究の方法 （使用する試料等）	●対象となる患者さま 上記期間内に当院小児科に受診し、3 か月以内に卵黄摂取により嘔吐した既往があり、卵黄消化管アレルギーと診断された 0-2 歳の方で本研究の説明を受け同意頂いた方。 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録や血清を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	多施設共同研究であり、研究代表施設である大阪はびきの医療センターへ血清やアレルギーの経過を匿名化して提供します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	研究資金源；抗原解析に供する費用は藤田医科大学アレルギー疾患対策医療学講座の奨学寄付金、ホーユー株式会社により賄われる。また、株式会社日立製作所の作成したデーターベースの維持管理費用はホーユー株式会社により賄われる。 利益相反に関する状況；藤田学園とホーユー株式会社は、アレルギー研究に関する共同研究契約書を締結しており、同社から医学部アレルギー疾患対策医療口座に複数名の客員教員などを受け入れ、本研究に従事する。本研究は、研究の科学性と中立性が障害されないように、利益相反委員会の審査を受け、定期的に報告する義務を負って行なう。大阪はびきの医療セ

	ンター他関連施設においては、利益相反はありません。
お問い合わせ先	電話：072-957-2121 担当者：大阪はびきの医療センター　小児科　上野瑠美、高岡有理
備考	